

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375900244
事業所名	グループホームしはと

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	コロナの感染防止を目的として、利用者が積極的に地域に出ていくことを控え、散歩時に近隣の人たちと挨拶を交わす程度の付き合いである。 SDGsの一環として取り組んでいる「エコキャップ」の活動は、利用者の参加を合わせ、職員のみでの実施となっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	2ヶ月に1度、書面での運営推進会議が開催されている。 利用者の情報、職員の活動、ホームの状況等を議事録にまとめ、会議メンバーに送付している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市の担当者とはメールや電話でのやり取りが多いが、事故報告等で直接市の担当課を訪問することもある。 市の電子掲示板「ケア倶楽部」によって、コロナの感染状況がつぶさに確認できる。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	緊急事態宣言が解除された後も、コロナへの感染防止の観点から制限付きで家族面会を継続している。 1家族2名までとし、15分限定で玄関もしくは居室での面会としている。 その際に家族の意見や要望を聞き取っているが、訪れる家族は限定的である。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	—
総合評価		○

【備考欄】

2ヶ月に1度、書面での運営推進会議が開催されている。
----------------------------

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	3. 運営推進会議を活かした取組み
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
	4. 市町村との連携
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○	◎								